



福中だより

☆☆☆教育目標☆☆☆ 希望 創造 潤い

昭島市立福島中学校

令和7年5月1日 NO. 2

042-541-2940

創立46年目（昭和55年開校）

未来を切り拓こう



校長 前川 法彦

5月になりました。今月は、24日に福島中二大行事のひとつの体育祭が実施予定です。運動が得意な人も苦手な人も協力し合いながら、仲間と共にひとつのものをつくりあげる経験を得られるチャンスです。思いやり・協力・寛容の気持ちを大切にして取り組み、力を出し切ってほしいと思います。

さて、人生100年と言われはじめ、若い世代は22世紀までどのような未来を切り拓いていくのでしょうか。イギリスのサッチャー元首相は、次のような言葉を述べています。「考えは言葉となり、言葉は行動となり、行動は習慣となり、習慣は人格となり、人格は運命となる」です。これは、自分の考えを言葉として述べ、それを行動としていくことで習慣となり、その習慣は人格を形づくり、運命も変えて、人生を変えることができるということです。この言葉は、大人になってから実践すれば上手くいくというわけではなく、中学生からも取り組むことができます。毎日の生活の中で自分の課題があれば、改善していきたいと考えることから始まり、目標を決めて言葉に表して、挑戦しながら経験を重ねていきます。さらに、長い目で見ると、学習面、生活面だけでなく、人との関係にも当てはめて考えることもできるかもしれません。もし、自分がなかなか前に進めないとき、まず自分の考え方を変えて実際に動いてみる。それを繰り返すことで、動きが習慣化（ルーチン化）して、大きな変化へとつながり、人からも信頼されて人生も変わってくるはずです。

しかし、いままで重ねてきたものを変えるためには大きなエネルギーと時間が必要になります。簡単に成果は出ないことや、力が発揮できず壁にぶつかることも予想できます。大切なのは、あきらめずチャレンジを続けることで力を蓄えていくことにつながります。未来を切り拓くために、自分の生活を振り返りながら、先に進むヒントを見つけたいと思います。



5月2日（金）は、引き渡し訓練になります。ご多用の中、保護者の皆様におかれましてはご協力感謝申し上げます。また、5月24日（土）には体育祭を実施いたします。クラスでの話し合い、係会や実行委員会も始まります。協力や支え合いなども大切にしながら、積極的に活動してほしいと考えております。ぜひ生徒たちの活躍する姿をご覧ください。